

# 2022 JKC 福岡フロンティアトレーナーズ クラブ訓練競技会

審査員長 松尾 里美 (兼 公開訓練試験委員)

開催日:2022年11月27日(日)(雨天決行)

受付時間:午前7時00分~8時00分

競技開始:午前8時00分(予定)

(出場順は原則として出陳目録掲載番号順とします)

※出陳目録には、当該犬のデータの他に所有者名並びに所在地(都道府県・市区)、指導手名が掲載されます。  
※オンラインで成績発表をする場合、犬名・所有者名・指導手名・得点が記載されます。

<出陳料金>

出陳料 7,000円

〒813-0023 福岡県福岡市東区蒲田1-23-15

福岡フロンティアトレーナーズクラブ

松岡警察犬家庭犬訓練所(松岡 勲)TEL:092-691-2775

## アマチュアの部

第1部 家庭犬準初等科(CD I S)

第2部 家庭犬初等科(CD I)

第3部 家庭犬中等科(CD II)

第4部 服従スペシャル

第5部 家庭犬準高等科(CD III S)

第6部 家庭犬高等科(CD III)

## 一般の部

第7部 家庭犬準初等科(CD I S)

第8部 家庭犬初等科(CD I)

第9部 家庭犬中等科(CD II)

第10部 服従スペシャル

第11部 家庭犬準高等科(CD III S)

第12部 家庭犬高等科(CD III)

第13部 特別犬の部

第14部 臭気選別自臭の部

第15部 臭気選別他臭の部

競技会場:直方市遠賀川河川敷公園安定所下緑地広場



申込開始 2022年10月24日(月)

申込締切 2022年11月7日(月)

※当日及びファックスでの申し込みは致しません。

後援/直方市/一般社団法人ジャパンケネルクラブ(JKC)/JKC九州ブロック訓練士協議会

JKC福岡県クラブ連合会/JKCジャーマン・シェパード・ドッグクラブ・トレーナーズクラブ連合会

## 1. 出陳規定

●本会会員が所有する、生後 9 カ月 1 日以上の本会登録犬（アペンディクス登録犬含む）に限り、（申込締切日において JKC 登録番号の無い犬は出陳できません。）ただし、アペンディクス登録犬は、訓練チャンピオン資格犬にはなりませんので、トレーニングチャンピオン（T. CH）ポイントカードは付与されません。

●「交雑犬」、「本会の非公認犬種」及び「本会の非公認団体登録犬」につきましては、「家庭犬準初等科」「特別犬の部」に限り出陳できます。

ただし、訓練チャンピオン資格犬にはなりませんので、トレーニングチャンピオン（T. CH）ポイントカードは付与されません。

本会の非公認犬種につきましては、目録上「交雑犬」の表記となります。

●同一犬の重複出陳については、以下の通りとなります。

2019 年 9 月 1 日以降の競技会より、重複出陳できるクラスが一部変更となりましたので、ご注意ください。

①準初等科・初等科・中等科・準高等科・高等科は、連続する 2 つのクラスまで出陳できます。

※例えば、中等科と準高等科では同時出陳できますが、中等科と高等科では同時出陳することはできません。

②服従スペシャルの出陳犬は、中等科、準高等科、高等科に出陳できます。

③同一犬が、複数のトレーニングチャンピオン（T. CH）ポイントカード及びメジャー・トレーニングチャンピオン（M. T. CH）ポイントカードを取得した場合、1 クラスのみ有効とします。家庭犬とオビディエンスで重複した場合も同様に 1 クラスのみ有効とします。有効とするポイントは出陳の方が選択してください。(5)伝染病・皮膚病など健康上の危惧のある犬、並びに咬癖犬・妊娠犬の

出場はご遠慮ください。また、発情犬は専用リングにて、各クラス終了後に審査します。

●本競技大会規定ならびに実施要領は別記の通りですが、都合で一部変更する場合があります。

●会場内における事故の責任は、一切所有者といたします。

①駐車場での事故及びトラブル。

②出陳犬等の怪我。

## 2. 申込方法

(1)競技大会出陳申込

所定の出陳申込書に必要事項を記入し、出陳料 1 頭 1 クラスにつき 7,000 円を添え、締切日までに競技会事務局必着（消印無効）となるようにお申込ください。

## 3. 審査規定

(1)審査は、本会公認審査員により厳正公平に採点いたします。

(2)競技課目は「訓練試験課目・訓練競技課目に関する規程」により行います。

(3)総合得点が同点の場合は、規定課目の得点の高いものを上位とします。

規定課目の得点も同点の場合は、担当審査員が判定します。

(4)審査の結果に対して異議の申し立ては一切許されません。

(5)各部共、全ての課目は脚側停座に始まり、脚側停座で終わります。

これが守られない場合は、減点の対象になります。

(6)過度の逸走は、1 回でも競技中止とする場合があります。

## 4. 指導手規定

本競技大会出場犬の指導手参加資格は、本会のクラブ会員並びにその家族とし、次の通りとします。

### A. アマチュア指導手の部について

①出陳犬所有者本人、またはその家族（同居の血縁者）の方に限ります。

※本会の公認訓練士並びにその助手、及びこれに準じる者（訓練を業とした経歴を持つ者）は、アマチュア指導手の部には出場できません。

その認定は中央訓練委員会で行います。

### B. 一般指導手の部について

①出陳犬所有者本人、またはその家族（同居の血縁者）の方。

②本会の公認訓練士並びにその助手、及びこれに準じる者（訓練を業とした経歴を持つ者）。

③自己所有犬以外の犬を指導する方。

## 5. 競技クラス

### ■アマチュア指導手の部

第 1 部 家庭犬準初等科（CD I S）50 点 5 課目中規定 2 課目（必須）

① 紐付脚側行進（往復常歩）②紐付立止

ア．紐付伏臥、イ．紐付行進並びに伏臥、ウ．紐付行進並びに停座、エ．紐付行進並びに立止、オ．紐付障害飛越（片道）、カ．紐付据座、キ．紐付休止、ク．紐付お手・おかわり、ケ．紐付チンチン、コ．紐付くわえて歩く、サ．紐付寝ろ、シ．紐付吠えろ、ス．紐付だっこ 13 課目のうちから選択 3 課目

第 2 部 家庭犬初等科（CD I）50 点 規定 5 課目（必須）

①紐付脚側行進（往復常歩）②紐無し脚側行進（往復常歩）③停座及び招呼④伏臥⑤立止（紐無し）

第 3 部 家庭犬中等科（CD II）100 点 10 課目中規定 7 課目（必須）①紐付脚側行進（往路は常歩・復路は速歩）②紐無し脚側行進（往路は常歩・復路は速歩）③停座及び招呼④伏臥⑤立止（紐無し）⑥常歩行進中の伏臥⑦常歩行進中の停座 他自由選択 3 課目

第 4 部 家庭犬準高等科（CD III S）150 点 15 課目中規定 10 課目（必須）

①～⑦までは第 3 部と同じ課目。

⑧常歩行進中の立止⑨障害飛越（片道）⑩休止 他自由選択 5 課目

第 5 部 家庭犬高等科（CD III）200 点 20 課目中規定 14 課目（必須）

①～⑦までは第 3 部と同じ課目。

⑧常歩行進中の立止⑨物品持来⑩遠隔・停座から伏臥⑪障害飛越（片道）

⑫障害飛越（往復）⑬据座⑭休止 他自由選択 6 課目

第 6 部 服従スペシャル 100 点 規定 10 課目

①紐無し脚側行進（往路常歩、復路速歩）②立止（紐無し）③停座及び招呼④常歩行進中の伏臥及び招呼⑤常歩行進中の立止及び招呼⑥物品持来⑦遠隔・伏臥から停座⑧遠隔・立止から伏臥⑨速歩行進中の伏臥⑩速歩行進中の停座

### ■一般の部

第 7 部 家庭犬準初等科（CD I S）50 点 5 課目中規定 2 課目（必須）

第 1 部家庭犬準初等科と同じ。

第 8 部 家庭犬初等科（CD I）50 点 規定 5 課目（必須）

第 2 部家庭犬初等科と同じ。（指導手の年齢による組分けはありません。）

第 9 部 家庭犬中等科（CD II）100 点 10 課目中規定 7 課目（必須）

第 3 部家庭犬中等科と同じ。（指導手の年齢による組分けはありません。）

第 10 部 家庭犬準高等科（CD III S）150 点 15 課目中規定 10 課目（必須）

第 4 部家庭犬準高等科と同じ。

第 11 部 家庭犬高等科（CD III）200 点 20 課目中規定 14 課目（必須）

第 5 部家庭犬高等科と同じ。

第 12 部 服従スペシャル 100 点 規定 10 課目

第 6 部服従スペシャルと同じ。

第 13 部 特別犬の部 100 点 10 課目中規定 7 課目（必須）

第 9 部家庭犬中等科と同じ。

第 14 部 臭気選別自臭の部（図 1 参照）

第 15 部 臭気選別他臭の部（図 1 参照）

●10m 前方の選別台にある 5 個の布片の中から、1 個の本臭物品を持来 する。

1 頭の犬が連続 4 回実施する。

4 回成功した犬を CH グループとし

2 次作業を行う。

●物品を台上に配置するときは、

人犬共に後ろ向きになる。

●作業時間は、本臭いを嗅がせ始

めてから 1 分以内とする。

●決勝のための 2 次作業以降は、ビニール、箸、紙等を手元の匂いとして使用することがあり、犬の前後動作も採点する。



## ●各課目に共通したご注意

- ①規定課目を行う場合は、各動作を 1 声符のみで完全に行われた場合を満点とし、視符を使った場合は最小単位の減点があります。(前進、障害を除く。)
- ②作業中、逸走した場合、その課目は 0 点となります。呼び出してすぐ戻ったものは次の課目に進めます。2 回逸走した場合は以降の作業は中止となります。なお、過度の逸走は、1 回でも作業中止となることがあります。
- ③指導手がボール、えさ等を持って作業した場合は失格となります。
- ④作業中の糞尿は大きな減点となります。
- ⑤審査員の指示で命令をしなければならぬ時に、指示前に命令した場合は減点となります。
- ⑥作業中に不自然な、または余分な声視符、並びに誘導的動作を行った場合は減点の対象となります。
- ⑦指導手の命令前に犬が動作をした場合は、減点となります。
- ⑧作業中、犬の首輪を持った場合は減点となります。(選別作業は除く。)
- ⑨作業中の犬に対する体罰は許されず、失格もありえます。
- ⑩各課目の最後の脚側停座は、「アトエ」または「スワレ」の 1 声符のみで完全に行われた場合のみ満点となります。それ以上の声視符は使用毎に最小単位の減点があります。
- ⑪対面して行う作業は、必ず犬を一旦停止させ、審査員の指示により、犬を呼び脚側停座で終わります。(実施要領に特定の記載のある課目は除く。)
- ⑫指導手が課目や実施要領を間違えた場合は、減点の対象となります。ただし、課目の作業前に審査員に課目順を質問することは許されます。

## 7. 賞位

(1)各部の審査終了後、審査員長により以下の特別賞決定競技が行われます。

(2)特別賞決定競技の実施要領は以下のようになります。※3部と9部特別賞決定2019年9月1日以降の競技会より、課目が一部変更となりましたので、ご注意ください。

①規定課目 1 課目及び選択課目 4 課目、合計 5 課目で実施する。

規定課目…(1)紐無脚側行進

選択課目…(1)紐付脚側行進 (2)停座及び招呼 (3)伏臥 (4)立止 (紐無し)

(5)常歩行進中の伏臥 (6)常歩行進中の停座 (7)常歩行進中の停座及び招呼

(8)常歩行進中の伏臥及び招呼

②実施する 5 課目は、審査員長が予め決定する。また、各日各賞で異なった課目あるいは順番とする場合がある。

③各賞内の決定競技における課目及び実施順は、全犬同じとする。

④選択課目及び実施順番は、各日の朝に発表する。

(3)クラス別に、得点の順位によって席次を定めます。

① 各クラス及び各組 1 席より 5 席までを入賞とし、ロゼットが与えられます。

## 8. トレーニングチャンピオン(T.CH)

並びにグランドトレーニングチャンピオン (G. T. CH) 登録制度

(1)

①第 4・5・6・10・11・12 部において 95%以上の得点を得た犬、第 15 部 (b. 他臭) は 4 回中 3 回以上成功した犬にメジャートレーニングチャンピオンポイント(以下 M. T. CH. P)を、5 ポイント交付します。

②第 3・9 部において 95%以上の得点を得た犬にトレーニングチャンピオンポイント(以下 T. CH. P)を、5 ポイント交付します。

③第 2 部、第 8 部において 95%以上の得点を得た犬、第 14 部 (a. 自臭) は 4 回全て成功した犬に T.CH.P を 1 ポイント交付します。

(2)トレーニングチャンピオン(以下 T. CH)資格の取得と登録① T. CH. P を 20 ポイント以上取得した犬に与えられます。取得した 20 ポイントのうち 2 枚以上は 5 ポイント以上の T. CH. P でなければなりません。②訓練試験資格の受験と登録が必要になります(CD I 及び II、GD I、IGP I、BH のいずれか)。③ DNA 登録がされていなければなりません。(3)グランドトレーニングチャンピオン(以下 G. T. CH)の資格取得と登録

① G. T. CH の資格条件は、T. CH. P を 60 ポイント以上有する犬に与えられます。ただし、M. T. CH.P を 1 枚以上取得している事が条件になります。

②仮に 24 ポイントで、T. CH 登録を行った場合、残り 36 ポイントで G. T. CH の資格条件が与えられます。

## 注意事項

- 会場内で犬を連れる際は必ずリードの装着をしてください。
  - 競技会場内の火器類及び電気器具(電気コンロ、ドライヤー、電気ストーブ等)の使用、並びに駐車場内での火器類の使用を禁じます。
  - 駐車場でテント・タープ類の設置による場所取り行為を禁止いたします。大会関係者より指導があった場合は速やかに従ってください。
  - 会場内(駐車場を含む)での飲酒並びに、指定区域外での喫煙はおやめください。
  - 飲食物等を会場に破棄することのないようにしてください。
  - ゴミ等の後始末は各自の責任において必ず行い、そのまま駐車場等に放置しないようにお願いします。
  - 万一、犬が会場内で排泄してしまった場合、その場で始末してください。
  - 会場内における事故の責任は、一切所有者といたします。
- ①駐車場で事故及びトラブル。
  - ②出陳犬等の怪我。など

## 新型コロナ感染防止対策に関する事項

### <感染予防及び健康管理>

競技大会開催前から毎日検温し、高熱・息苦しさ呼吸困難)・強いだるさ(倦怠感)等を認める場合は、参加しないようにしてください。

### <参加時のお願い>

原則としてマスクを着用してください。

人と人との距離を一定以上(少なくとも 1m、できれば 2m)とってください。

大声での声援等は避けてください。

握手・ハグ・ハイタッチ等の身体的接触は避けてください。

手指の消毒にご協力ください。

咳エチケットにご協力ください。

- ◆下記の QR コードが読み取れる様、ご準備下さい。(当日お配りする目録の裏にも QR コードを表記しています。この QR コードでは当日の受付番号等が見られます。また、成績表も、当日順次アップして参ります。ご活用ください。
- ◆当日の状況で追加のお願い事も出てくるかと思いますが、合わせましてご協力をお願い申し上げます。

